

ケイト・ブランシェットとIWCのCMO フランチェスカ・グゼル、 サステナビリティについて語る

シャフハウゼン、2020年10月12日 - IWCシャフハウゼンの第2回目のサステナビリティレポート公開にあたり、女優でプロデューサーでもあるケイト・ブランシェットとIWCのCMOフランチェスカ・グゼンをオンラインで繋ぎ、サステナビリティをテーマにした対談が行われました。互いの関心事を持ち寄り、環境や社会に与える影響を積極的に取り組むIWCの手法、そしてそのことが高級時計製造の分野におけるサステナビリティの推進役につながったことなどが語り合われました。

2度のアカデミー賞受賞歴を持ち、プロデューサーとしても有名な女優ケイト・ブランシェットは2006年からIWCのブランドアンバサダーを務めています。ビデオ会議を通して、彼女とIWCのCMOでサステナビリティ委員会の委員長でもあるフランチェスカ・グゼルの対談が実現しました。

ケイト・ブランシェットは次のように語っています。「初めてお会いしたのは2015年のことでしたが、すぐにお互いがサステナビリティについて関心を持っていることがわかりました。多くのブランドにとって、環境フットプリント（環境負荷）を見直し、サステナビリティの実現への具体的な対策を講じることの重要性はこれまでになく高まっています。顧客側はラグジュアリー製品がどのように製造されているかを知りたいと考えていることから、透明性が鍵となるでしょう」

「ケイトと私は度々サステナビリティについて話し合ってきました。それがお互いにとって非常に重要なテーマだからです。このようにオンラインで対話をするのができて大変光栄です。完全なサステナビリティ企業を目指して歩んできた道程での私たちの努力に光を当ててくださったことに感謝します」フランチェスカ・グゼルはそう付け加えました。

この対談の中で、ブランシェットとグゼルは、何世代にもわたって使われるように設計されている寿命の長いIWCの機械式時計についても語っています。再生可能エネルギーの購入や廃棄物の削減によって環境を保護すること

の重要性についても話題に上りました。たとえば、新しく導入されたIWCのパッケージは、捨てずにトラベルポーチとしても長く使えるようになっています。また、責任ある調達、責任あるジュエリー協議会（RJC）による2019年度版の行動規範の認証をIWCが取得したことにも取り上げられました。

IWCが2020年度版の サステナビリティレポートを公開

IWCはこの7月、グローバル・レポーティング・イニシアティブ（Global Reporting Initiative (GRI)）の基準に則り、高級時計製造の分野におけるサステナビリティに関する自らのリーダーシップを明確に記載したサステナビリティレポートの第2版を公開しました。IWCは、2018年にこのベストプラクティスに関する国際基準に沿ったレポートを公開した最初のスイス高級時計メーカー企業です。新しいレポートでは、2018年に設定した目標に向けてどのような取り組みを行ったかが報告され、2022年までの新たな達成目標も公開されています。これは隔年レポートで、サステナビリティを日常的な意思決定プロセスに組み込み、自社の社会的および環境的責任を管理するIWCの取り組みの進捗をお伝えするためのものです。

ケイト・ブランシェットとフランチェスカ・グゼルの対談の様子は、現在、IWCのソーシャルメディアおよび*iwcc.com*で配信中です。

IWCシャフハウゼン

1868年、米国の時計技師であり、起業家でもあったフロレンタイン・アリオスト・ジョーンズはボストンからスイスへ渡り、シャフハウゼンに「インターナショナル・ウォッチ・カンパニー」を設立しました。彼が描いた夢は、先進的なアメリカの製造方法とスイスの時計技師たちが持つ優れた職人技を組み合わせ、その時代の最高の懐中時計を作ることでした。そして彼はIWCの独創的なエンジニアリング手法の基礎を築き上げ、スイスの地で機械式時計の集中生産を確立しました。

IWCシャフハウゼンは150年にわたる歴史の中で、正確かつ頑丈で、顧客にとって使いやすいクロノグラフやカレンダーなどの機能を組み合わせた時計を生み出すことで高い名声を得てきました。またIWCは、チタンやセラミックなどの素材の先駆者であり、チタンアルミやセラタニウム®などの先進的な素材を用いたテクニカルウォッチケースの製造もおこなっています。華やかな装飾よりも「形態は機能に従う」という原則を優先するスイス時計メーカーとして、時代を超越した製品への思いは、まさに人生を旅するオーナーたちの夢と志を体現しています。

IWCは、責任を持って素材を調達し、環境への影響を最小限に抑える措置を講じながら、何世代にもわたり受け継がれる持続可能な時計を生み出しています。また、すべての従業員に快適な職場環境を提供し、誇りをもって未来を担う時計職人とエンジニアたちへのトレーニングを実施しています。さらに、IWCは子供たちと青少年への支援に向けて世界的に活動している組織とも提携しています。

ダウンロード

ビデオ会議の静止画像もこちらからダウンロードいただけます：press.iwc.com

お問い合わせ

IWCシャフハウゼン

広報部門

Email press-iwc@iwc.com

Website press.iwc.com

インターネットおよびソーシャルメディア

Website iwc.com/ja

Facebook facebook.com/IWCWatches

YouTube youtube.com/iwcwatches

Twitter twitter.com/iwc

LinkedIn linkedin.com/company/iwc-schaffhausen

Instagram instagram.com/iwcwatches_jp

Pinterest pinterest.com/iwcwatches